

第17回 砺波市美術展

# 市展

【公募】

日本画 工芸

洋画 書

彫刻 写真

令和3年

8月7日(土)～8月29日(日)

午前10時～午後6時(最終日午後5時まで)

観覧無料

会期中無休

会場 砺波市美術館 1階企画展示室、2階常設展示室2・3

主催 砺波市 / 砺波市教育委員会

公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団・砺波市美術館 / 砺波市美術協会

後援 砺波市文化協会 / となみ芸術文化友の会

TONAMI ART MUSEUM  
砺波市美術館

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1(チューリップ公園内)  
TEL.0763-32-1001 FAX.0763-32-6361

日 本 画				
1	委 嘱	秋 思 ふ	島 田 一 子	庄 川 町 青 島
2	委 嘱	朝 顔	川 合 千 明	太 郎 丸
3	奨 励 賞	美 術 館 の 春	片 山 香 代 子	徳 万 新
4	市 展 大 賞	水 車 と 桜	橋 本 志 津 子	中 村
5	委 嘱	初 夏	中 嶋 博 子	東 開 発
6	委 嘱	大 根	高 田 幸 子	庄 川 町 金 屋
7	奨 励 賞	宴	水 上 博 子	庄 川 町 庄
8	市 展 賞	ひ ま わ り	松 澤 美 紀 子	鷹 栖
9	委 嘱	刻	熊 木 明 美	三 合
10	委 嘱	想 う	今 井 準 子	宮 村
11	委 嘱	ガ ー デ ニ ン グ	石 村 歌 知 子	杉 木
12	努 力 賞	季 の 風 馨 る	古 嶋 ひ さ 子	南 砺 市 東 殿
13	委 嘱	漁 火	小 林 逸 造	高 波
洋 画				
1	委 嘱	ま つ り の 風	宮 崎 悦 郎	宮 森
2	委 嘱	W a n d e r i n g	稲 垣 朋 子	本 町
3	委 嘱	庄 川 大 橋	前 田 淳	庄 川 町 金 屋
4	委 嘱	雪 降 る 夜 に は	水 上 悦 子	高 岡 市 城 東
5		人 魚 の 娘	南 部 木 都 絵	太 田
6	市 展 大 賞	宵 の 街 2 0 2 1	荒 俣 範 一	射 水 市 白 石
7	奨 励 賞	真 夏 日	重 原 千 枝 子	南 砺 市 寺 家
8		陽春を楽しむ仲良し兄弟	大 浦 規 子	小 矢 部 市 下 川 崎
9		天 に 届 け	千 々 石 仁	宮 村
10	努 力 賞	抜 頭	八 田 誓 治	頼 成
11	奨 励 賞	だだこねた普通の世の中の見方	辻 乃 々 子	庄 川 町 金 屋
12	市 展 賞	待 ち 遠 し い 春	澤 邊 由 紀 子	鷹 栖
13	努 力 賞	鎮 守 の 杜	藤 田 美 知 子	新 明
14	委 嘱	新緑の相倉合掌集落	岡 田 武 良	鷹 栖
15		あ る が ま ま に	猪 原 憲 一	表 町
16		か た ち - 2 1 F	堀 田 浩	千 代
17	委 嘱	北前船のある静物	鴨 井 伸 市	鷹 栖
18	委 嘱	大 道 芸 人	林 清 納	柳 瀬
19	委 嘱	石 門 の ある 街	松 永 正 昭	高 波
20		「夏.殷.周」「咸陽.長安.洛陽」	老 松 克 行	高 道
21		夕 景	横 山 庄 三	中 野
22		風 の 盆 - 輪 踊 り -	大 久 保 り か	富 山 市 八 尾 町 新 田

23	委	嘱	生	命	山	上	貴	史	庄川町金屋											
彫 刻																				
1	委	嘱	C	M	P	-	1	岡	部	俊	彦	宮	村							
2	委	嘱	S	e	t	t	o	辻		和	志	庄川町金屋								
3	委	嘱	子	と	遊	ぶ		野	村	修	三	石	丸							
4	奨	励	賞	光		明		今	井	信	孝	中	野							
5	委	嘱		想				大	丸		敏	庄川町金屋								
工 芸																				
1	委	嘱	花		器			谷	口		均	福	山							
2	委	嘱		虎				名	取	川	雅	司	福	山						
3	委	嘱	柄	造	拭	漆	卓	荒	木	寛	二	深	江							
4	委	嘱	か		お		り	松	原	奈	津	野	徳	万	新					
5	委	嘱	花	器		百	合	原	田	直	行		林							
6	委	嘱	潮		さ		い	安	達	陽	子	荒	高	屋						
7	市	展	賞	雪		崖		河	原	勇	世	秋		元						
8	奨	励	賞	ワ	ラ	灰	白	萩	釉	花	瓶	納	藤	政	秋	一	番	町		
9	奨	励	賞	吉	祥	の	花	鳥				山	浦	早	織	坪	内			
10	市	展	大	賞	透	シ	彫	リ				佐	野		彰	西	中			
11	努	力	賞	令和三年だけのツインタワー				野	村	美	恵	子	野	村	島					
12	努	力	賞	鬼	柚	子	合	子	川	端	芳	彦	矢		木					
13	委	嘱	雨		あ		が	り	川	原	正	士	庄川町金屋							
14	委	嘱	虫		食		い	VI	末	永		保	大	門						
書																				
1	委	嘱	喜		ぶ			田	守	光	昭	深	江							
2	委	嘱		単				丹	羽	美	恵	鷹	栖							
3	委	嘱	李		白		詩	金	岡	春	峰	表	町							
4	奨	励	賞		水			東	美	樹	子	秋	元							
5				希		望		広	田		嵩	南	砺	市	苗	島				
6	努	力	賞	風		生		上	久	和	美	東	石	丸						
7				夏	雲	多	奇	峰	横	川	凜	空	豊	町						
8				隠	者	を	尋	ね	て	遇	わ	ず	佐	野	心	美	西	中		
9				李		東	陽	詩	中	島	道	秀	西	中						
10	奨	励	賞	李太白詩（早発白帝城）				林		秀	紅	と	な	み	町					
11	委	嘱	に		じ			飯	田	晏	子	春	日	町						
12	委	嘱		翼				安	田	秋	子	五	郎	丸						
13	委	嘱		海				上	口	由	紀	子	五	郎	丸					
14				禍	を	転	じ	て	福	と	為	す	石	崎	る	み	子	春	日	町

15		豊年萬作	山本正喜	柳瀬
16	委 嘱	嵐のうた	吉田游歩	東石丸
17		口出好興戒・邇可遠在茲	柴田秀紀	鷹栖
18		漢詩	鈴木裕子	林
19	努 力 賞	月下獨酌李白詩	笹原委甲子	入善町木根
20	委 嘱	山頭火の句	早苗立道	荒高屋
21		四季のうた仮名の書と篆刻	大丸隆夫	小矢部市岡
22		氣による	小西幸子	中野
23	委 嘱	悲泣	平岡千香子	下中条
24		王之換詩	猪原憲一	表町
25	委 嘱	普放無量無邊光	今井乾暁	柳瀬
26	委 嘱	静和	平木雲龍	太田
27	委 嘱	七言二句	平木麗園	太田
28	委 嘱	艶麗	佐伯徳成	久泉
29	奨 励 賞	一行三昧	寺井利夫	高道
30	市 展 大 賞	唯一	天野余旨	五郎丸
31	委 嘱	萬葉集 大伴家持 No.4097	小倉翠邨	鷹栖
32		碧海	水木亮子	苗加
33	市 展 賞	穆温	絹谷恵津子	中神
34		嵐	川辺佐喜子	苗加
35		的	土田敦司	増山
36	奨 励 賞	創開	千代歩月	鷹栖
37		火の鳥	橋本暁子	五郎丸
38		可	小倉光子	鷹栖
39	委 嘱	水	中村恵子	広上町
40	委 嘱	良辰美景賞	中島悠輔	高波
41	委 嘱	鶴歌亀舞	高道静峰	中央町
<b>写 真</b>				
1	委 嘱	夕陽の刻	今堀 顕	中村
2	委 嘱	わが家の三銃士	田島 昇	本町
3	委 嘱	冬の肌	川向正雄	庄川町青島
4	委 嘱	連	吉田繁弘	深江
5	市 展 大 賞	翼にのせて	中嶋恵美	南砺市前田
6	市 展 賞	赤い靴の羽ばたき	折橋登美子	安川
7	奨 励 賞	雪玉円舞	金谷與治	南砺市吉江中
8	奨 励 賞	朝の祈り	渡辺耕一	本町
9		常世郷・春景	藤井典弘	庄川町庄

10		人 馬 一 体	山 川 勝 秋	柳 瀬
11		妙 高 高 原 の 紅 葉	長 森 喜 代 子	高 岡 市 上 麻 生
12		手 櫓 の 詩	清 水 和 義	飛 騨 市 河 合 町
13		木 漏 れ 日 に 誘 わ れ て	堀 秋 博	太 郎 丸
14		お 姉 ち ゃ ん、 あ の ね	米 道 晴 哉	庄 川 町 青 島
15		庵 歌 ・ そ よ 風 に 乗 せ て	市 山 真 由 美	高 波
16		秋 色 競 演	山 本 秀 一	五 郎 丸
17		耐 え る 力	藤 井 艶 子	祖 泉
18		通 学 路	岩 城 文 夫	南 砺 市 福 光
19		カ ラ ー の 隠 れ 家	小 倉 隆 男	鷹 栖
20		こ の 春 の 感 激	小 幡 勝 義	鷹 栖
21		う た た ね 姫 の 見 る 夢 は	斉 藤 裕	庄 川 町 金 屋
22		森 の か く れ ん ぼ	佐 伯 優 花	東 保
23		ち い さ な か ん き	原 田 和 麿	鷹 栖
24	委 嘱	青 の 世 界	川 堰 あ け み	中 央 町

●日本画部門 講評（主任審査員 石村歌知子）

市展大賞：「水車と桜」橋本志津子

桜の花を前面に描いた構図で春の喜びを感じます。又、水車を組み合わせたことで、重厚感のある画面となり、桜との対比が生きています。

市展賞：「ひまわり」松澤美紀子

夏の青い空に咲きほこるひまわりが大胆に描かれ、花がそれぞれ個性的に表現されて、リズム感のある作品になっています。

●洋画部門 講評（主任審査員 稲垣朋子）

市展大賞：「宵の街 2021」荒俣範一

夜の落ち着いた雰囲気と、光に照らされている部分の描写が丁寧に描き込まれており、宵の街の楽し気な感じがとてもよく表現されています。制作に対する熱意が伝わってくる作品です。

市展賞：「待ち遠しい春」澤邊由紀子

現実的な作品が多い中、心象的でやわらかい表現が目を引きまます。小さな雀達の描写も丁寧に対象物に対する愛情を感じます。

●彫刻部門 講評（主任審査員 岡部俊彦）

市展大賞：該当なし

市展賞：該当なし

●工芸部門 講評（主任審査員 川原正士）

市展大賞：「透シ彫り」佐野 彰

本年度の工芸部門の審査にあたって市展大賞の陶器の作品は、廻りを透し彫りにすることで、軽やかさがあり、深く印象に残りました。その地道な作業には、苦勞がうかがえ、作者の熱意が強く感じられます。

市展賞：「雪崖」河原勇世

市展賞の雪崖は、題名が示す通り、形と釉薬が山の頂を思わせて、力強い作品に仕上がっています。それぞれの面の処理にも変化を感じられ、味わい深い作品になっています。

●書部門 講評（主任審査員 平木雲龍）

市展大賞：「唯一」天野余旨

曲線と直線のバランスの良い秀作です。

市展賞：「穆温」絹谷恵津子

紙面を最大にいかした作品であり、筆の動きが力強いです。

●写真部門 講評（主任審査員 川向正雄）

市展大賞：「翼にのせて」中嶋恵美

左下より右上への対角線上の構図が目をひきました。

左下 砺波総合病院のヘリポートと観覧者を控え目に配置した点は、ご当地感があって良いと思います。

右下 青空の画面上占める割合が多い構成は、余白としてのポイントを評価でき、空の高さと飛行機の動きを感じさせられます。

ブルーインパルスのは、私たちにどのようなメッセージを乗せて来たのか？

自粛疲れの日々、己の生活感を問い直す作品としても評価できます。

市展賞：「赤い靴の羽ばたき」折橋登美子

絶妙なアングルと背景処理が作品として評価できます。

タイトルのおお「小鳥のようなポーズ」と表情が良いです。単純化された背景に「赤い靴、赤い洋服」も目を惹きつけます。

作者と幼子の会話も聞こえてきそうであり、身近な日常にこそシャッターチャンスがある一枚です。

部門	実行委員	審査員（○は主任）
	委員長 前田 淳	審査員長 田守 光昭
日本画	小林 逸造	○石村 歌知子 熊木 明美
洋画	水上 悦子	○稲垣 朋子 松永 正昭
彫刻	大丸 敏	○岡部 俊彦 辻 和志
工芸	名取川 雅司	○川原 正士 原田 直行
書	中島 悠輔	○平木 雲龍 今井 乾暁
写真	今堀 顕	○川向 正雄 田島 昇